

東京湾環境一斉調査参加機関から提供いただいた調査風景写真等を紹介いたします。ご協力ありがとうございました。



住友化学株式会社千葉工場(袖ヶ浦地区) 調査風景



富士化学株式会社 調査風景



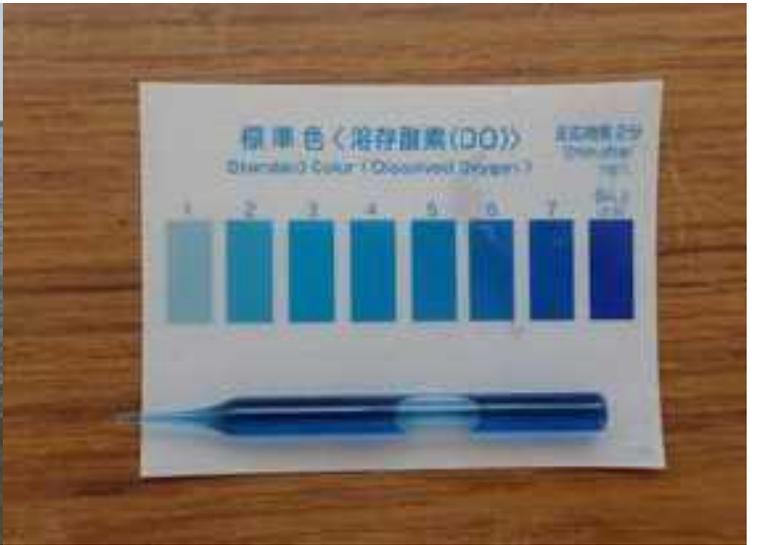
船の科学館付近にいた魚



JXTGエネルギー株式会社
川崎製油所 調査地点風景



東芝プラントシステム株式会社川崎ソリッドスクエア事業所 調査風景



DEXTE-K(調査場所とDO(溶存酸素)の測定結果)



海上保安庁 調査風景(透明度板と水質センサー)



キッコーマン食品株式会社 (調査風景)



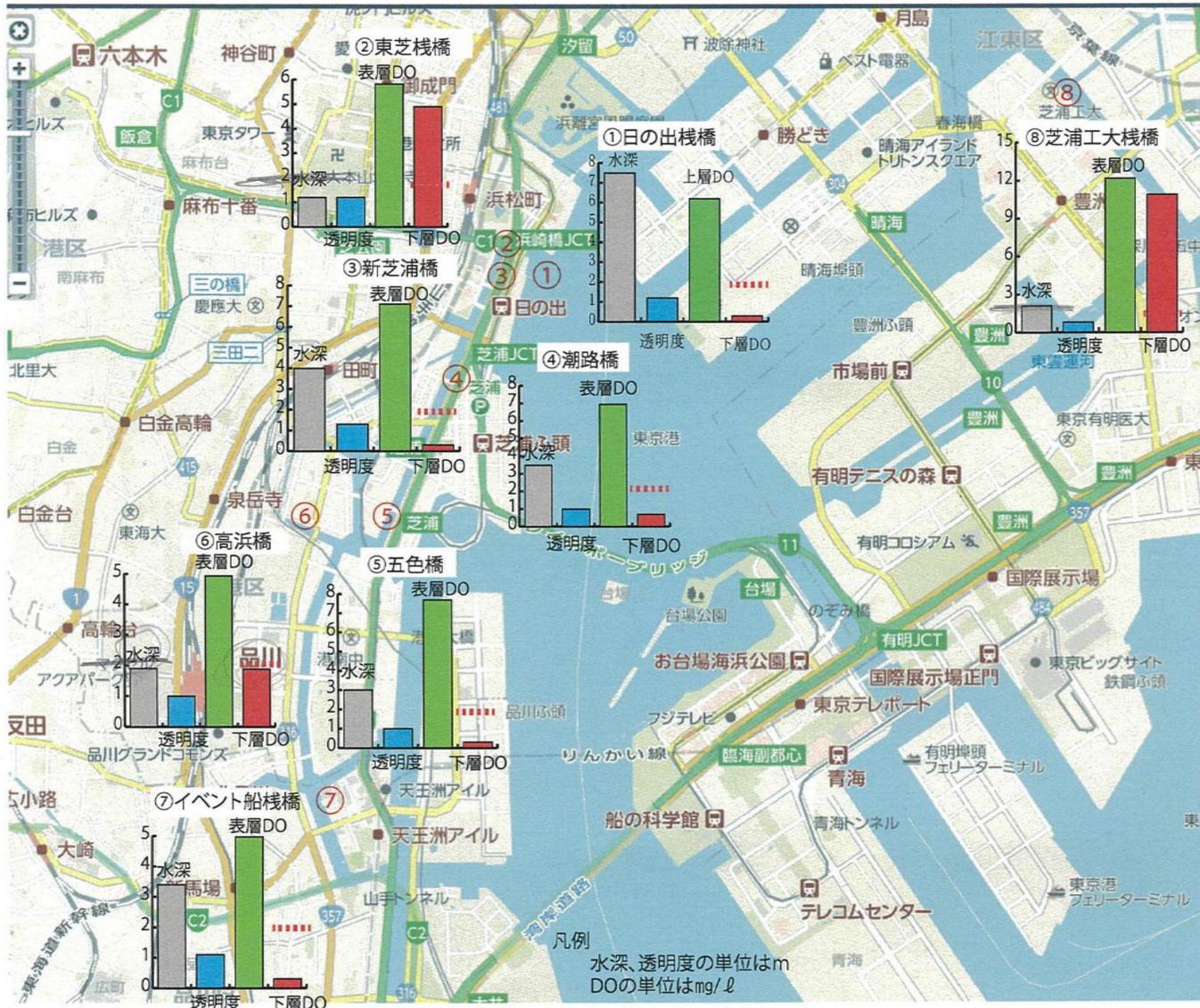
JNC石油化学株式会社 (測定場所の風景)



JFE鋼板株式会社 (調査風景)

運河を美しくする会は 東京湾環境一斉調査に協力しました

平成30年8月1日運河一斉調査



- ①隅田川河口部 日の出棧橋
(株)シーライン東京
透明度 1.2m 下層DO 0.28mg/L
- ②芝浦運河 東芝橋
東芝(株)
透明度 1.2m 下層DO 4.91mg/L
- ③芝浦運河 新芝浦橋
東京ガス(株)
透明度 1.3m 下層DO 0.3mg/L
- ④芝浦運河 潮路橋
五十嵐冷蔵(株)
透明度 1.0m 下層DO 0.69mg/L
- ⑤高浜運河 五色橋
東京倉庫
透明度 1.0m 下層DO 0.31mg/L
- ⑥高浜西運河 高浜橋
(株)関電工
透明度 1.0m 下層DO 1.88mg/L
- ⑦天王洲運河 イベント船棧橋
寺田倉庫
透明度 1.1m 下層DO 0.31mg/L
- ⑧豊洲運河 芝浦工大棧橋
芝浦工大
透明度 0.8m 下層DO 10.9mg/L

下層DO（運河の底の水での溶存酸素量）が2 mg/L以下では生き物は生きられません。深い地点①③④⑥⑦では水が上下に混じり合わず酸素がほとんどない状態でした。2m以下の浅い地点②⑤⑧では上下で混じり合っ酸素がありました。透明度はどの地点も1.5m以下でした。

～実施風景～



①(株)シーライン東京



②(株)東芝



③東京ガス(株)



④五十嵐冷蔵(株)



⑤東京倉庫運輸(株)



⑥(株)関電工



⑦寺田倉庫(株)



⑧芝浦工業大学